

## ●スキャナ上手くんα クラウド Version 6.604

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7 搭載機へのインストールは不可となっています。

### ◆ 原票読取・編集

#### ➤ 編集・タイムスタンプ

① 諸口枝番を変更後の名称で表示するように対応しました。

科目を入力する箇所について、諸口枝番を入力した際に、資金繰諸口枝番名称の変更後名称で表示されるように対応しました。

また、枝番を行わないマスターで科目/枝番を入力する際に、諸口枝番が入力できるように対応しました。

仕訳入力の入力設定で資金繰諸口枝番名称を表示するが ON の場合、名称を表示しますが、OFF の場合には、0002 のようにコード表示とします。

② 社会福祉部門共通配賦設定の場合に、部門欄で合計部門が入力できるように対応しました。

社会福祉以外の業種マスター・社会福祉で配賦設定していないマスターについては明細部門のみ入力可能とします。

### ◆ 通帳読取・編集

#### ➤ 編集・タイムスタンプ

① 諸口枝番を変更後の名称で表示するように対応しました。

科目を入力する箇所について、諸口枝番を入力した際に、資金繰諸口枝番名称の変更後名称で表示されるように対応しました。

また、枝番を行わないマスターで科目/枝番を入力する際に、諸口枝番が入力できるように対応しました。

仕訳入力の入力設定で資金繰諸口枝番名称を表示するが ON の場合、名称を表示しますが、OFF の場合には、0002 のようにコード表示とします。

② 社会福祉部門共通配賦設定の場合に、部門欄で合計部門が入力できるように対応しました。

社会福祉以外の業種マスター・社会福祉で配賦設定していないマスターについては明細部門のみ入力可能とします。

### ◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“**原票会計 S (VERSION:6.604) の変更点**”を参照してください。

#### ❗ 注意

- 他のICSシステムとマスターのやり取りを行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

# 原票会計S (VERSION:6.604) の変更点

## 改良

### I. 原票読取・編集

#### 1) 編集・タイムスタンプ

- ① 諸口枝番を変更後の名称で表示するように対応しました。  
科目を入力する箇所について、諸口枝番を入力した際に、資金繰諸口枝番名称の変更後名称で表示されるように対応しました。  
また、枝番を行わないマスターで科目/枝番を入力する際に、諸口枝番が入力できるように対応しました。
- ② 社会福祉部門共通配賦設定の場合に、部門欄で合計部門が入力できるように対応しました。  
社会福祉以外の業種マスター・社会福祉で配賦設定していないマスターについては明細部門のみ入力可能とします。

### II. 通帳読取・編集

#### 1) 編集・タイムスタンプ

- ① 諸口枝番を変更後の名称で表示するように対応しました。  
科目を入力する箇所について、諸口枝番を入力した際に、資金繰諸口枝番名称の変更後名称で表示されるように対応しました。  
また、枝番を行わないマスターで科目/枝番を入力する際に、諸口枝番が入力できるように対応しました。
- ② 社会福祉部門共通配賦設定の場合に、部門欄で合計部門が入力できるように対応しました。  
社会福祉以外の業種マスター・社会福祉で配賦設定していないマスターについては明細部門のみ入力可能とします。

#### 2) 読取金融機関設定

- ① 読取対応金融機関 3 行を追加しました。  
鹿児島信用金庫 (1990)  
商工組合中央金庫 (2004)  
氷見伏木信用金庫 (1406)

# 修正

## I. 原票読取・編集・転記

### 1) 原票読取

- ①スキャナ読取で、複数枚まとめて読み取らせたときに、サムネイル表示中に業務終了する場面があったのを修正しました。

## II. 通帳読取・編集・転記

### 1) 通帳読取

- ①大阪シティ信用金庫のPDF（黒背景にしていないケース）を「通帳コピー」で読取ると、「認識処理 [OCR]でエラーが発生しました。（-1）」のエラーとなっていたのを修正しました。

## III. 原票ビューア

### 1) 印刷

- ①1 ページに複数の原票が表示される場合に、パスワード保護がかかった下記アイコン画像が含まれると、それ以降の画像の原票番号と関連仕訳番号が表示されなくなっていたのを修正しました。



## IV. その他

### 1) 摘要登録

- ①新規登録時、摘要番号が 900000 までしか入力できなかったのを 999999 まで入力できるようにしました。
- ②摘要仕訳編集の枝番欄で、0001 と 4 桁で入力する必要があったのを 1 桁でも入力できるようにしました。
- ③摘要仕訳編集中に不正終了することがあったのを修正しました。

### 2) AI 摘要

- ①原票会計 AI 摘要認識関係の修正を行いました。
- ②AI 摘要認識で摘要が空欄である仕訳データを参照しないように変更しました。  
備考等が認識できなかった場合に、既入力仕訳の最後の摘要入力されていない仕訳を参照して、科目を表示していたのを空白となるようにしました。  
書類種別で科目設定している場合は、その科目を表示します。

以上